

<No10 : 水準測量>

次の文は、水準測量を実施するときに留意すべき事項について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. レベル及び標尺は、作業期間中においても点検調整を行う。
2. 標尺は 2 本 1 組とし、往路及び復路の出発点で立てる標尺を同じにする。
3. レベルの望遠鏡と三脚の向きを常に特定の標尺に対向させて整置し、観測する。
4. 視準距離は等しく、レベルはできる限り両標尺を結ぶ直線上に設置する。
5. 水準点間のレベルの設置回数（測点数）は、偶数回にする。